

記者発表（資料配付）				
月／日	担当課 団体名	TEL	発表者名 (担当者名)	その他の発表・配布先
12/14 (火)	企画県民部 防災企画局 防災企画課	078-362-9870 (内線5352)	防災企画課長 前阪 一彰 (防災企画班長 田路 正崇)	

ひょうご新型コロナウイルス対策支援基金の第2次配分について

新型コロナウイルス感染症への対応に日々奮闘しておられる医療従事者等を支援するため、県・市町（神戸市を除く。）が協働して「ひょうご新型コロナウイルス対策支援基金」を設置し、寄附金の募集を行っています。

このたび医療従事者への支援を実施するため、第2次配分を行うこととしました。配分委員会を開催して審議を行った結果、以下のとおり、配分を行うことを決定しました。12月下旬を目途に医療機関等へ配分予定です。

1 寄附総額

700,579,439円（令和3年12月10日現在）

2 配分方法等

以下の医療機関等を対象に、配分基準に基づき、総額189,600千円を配分

(1) 配分対象

①一般配分

県から役割を設定された医療機関のうち、以下の県内医療機関（神戸市内を除く 686 機関*）

ア 新型コロナウイルス感染症患者の入院を受け入れた医療機関

イ PCR検査等を実施した医療機関

※ 令和2年9月から令和3年9月までの実績

②特別配分

病床が逼迫する中（令和3年4月～9月）、宿泊療養施設（神戸市設置を除く）の運営や自宅療養者等の支援（神戸市内を除く）に協力した医療機関及び医療、看護事業者等に配分

(2) 配分基準

①一般配分

コロナ患者の受入れやPCR検査等を実施した機関に対する均等割及び入院患者数等に基づく実績に応じて配分

②特別配分

医療強化型宿泊療養施設（3施設）の往診や自宅療養者等支援の往診・訪問看護日数等に基づき配分

※ 第1次基金配分（令和2年10月、神戸市内を除く 59 機関に 486,650 千円を配分）

3 使途等

医療従事者の慰労やその勤務環境の改善等

○ 使途（例）

- ア 慰労金（品）の支給 医療従事者個人への現金、ポイントカード、QUOカード等の支給
- イ 医療資機材の調達 新型コロナ患者に対応する際の医療資材、消毒用物品等の機材の調達
- ウ 勤務環境の向上 執務・休憩スペースのアメニティの充実
- エ 福利厚生 医薬品、栄養ドリンクの支給等

○ 適当でない充当先（例）

- ア コロナ以外の患者用備品の購入
- イ 施設の改修・維持補修費への充当
- ウ 病院運営費（赤字補てん等）、病院基金への積み立て

4 その他

第2次配分後の基金残額については、今後の寄附金の額と合わせて、配分委員会で配分方法等を決定の上、配分を行う。

（参考）ひょうご新型コロナウイルス対策支援基金配分委員会委員

氏名	職名	備考
荒川 創一	国立大学法人神戸大学大学院客員教授 (新型コロナウイルス感染症対策協議会座長)	委員長
坂下 玲子	公立大学法人兵庫県立大学副学長	副委員長
空地 顕一	一般社団法人兵庫県医師会会長	
大村 武久	一般社団法人兵庫県病院協会会長	
成田 康子	公益社団法人兵庫県看護協会会長	
吉本 知之	社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会会長	
家次 恒	兵庫県商工会議所連合会会頭	
志智 宣夫	兵庫県商工会連合会会長	
谷口 芳紀	兵庫県市長会会長（相生市長）	
庵途 典章	兵庫県町村会会長（佐用町長）	
荒木 一聡	兵庫県副知事 (兵庫県新型コロナウイルス感染症対策本部事務総長兼副本部長)	